

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果(放課後等デイサービス)

事業所名 NPO法人 子どもセンター

公表日 令和8年4月15日

利用児童数 22名(内兄弟姉妹4件)

回収数 18世帯

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	1		1		一つのフロアで活動スペースと学習スペースを分けております。今年度から活動するスペースを広くとり、集団活動が行いやすくなりました。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	15	1		2		常勤の児童指導員、看護師に加え、非常勤の言語聴覚士、理学療法士、作業療法士を配置しております。それぞれの分野に関して、必要なお子様に対する専門的な支援を行っています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	3		1	部屋に入るまでに階段がある。中はバリアフリー化されている。	今年度より、来所から健康観察、学習、活動場所、飲食するスペースなどが決められており、わかりやすく構造化した配置にしました。バリアフリーに関しては、建物の構造上階段のみになっています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17			1		定期的な換気や消毒を行っています。昨年度より子どもたちと一緒に掃除をする時間も設けております。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	1			専門的にサポートしていただき、子どもの姿も成長が見られています。	児童発達支援管理責任者による職員の研修にて、発達、特性や支援方法を共有する時間を設け、それをもとに支援を行っています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17	1				昨年度より、支援プログラムの公表が義務化されています。それに基づいて日々の支援を行っています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17	1				お子さまと保護者様からの希望をお聞きし、個別支援計画に盛り込んでおります。自己表現が難しいお子さまに関しては、写真などの視覚エイドを使用し、子どもセンターでの目標やしたいことを尋ねています。個別支援計画はいつでも変更可能なものなので、希望に添えていない、変更してほしいと感じた際は、遠慮なくご相談ください。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16	2				令和6年度の報酬改定に伴い、子ども家庭庁が示す個別支援計画書の様式へ変更し、子どもセンターの個別支援計画書を立てています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	1			空欄 1	今後とも本人とご家族の希望を取り入れながら個別支援計画書の作成を行っていきます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17	1				固定化しないよう、職員間で意見・アイデアを出し合いながら決定しております。また、長期休暇中や土曜日には様々な体験ができるような外出活動もおこなっています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	9	5		4	自分が把握できておりませんのでわかりません。すみません。	普段から地域の公園に積極的に出かけしており、地域のお子さま達と接する機会があり、実際に一緒に遊んでいます。
保護者 への 関与	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17	1				利用契約時に長めに時間をいただいて説明させていただいております。不明な点は追加で説明を行いますので、職員までお伝えください。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18					契約時やモニタリング時に個別支援計画書をお見せしながら説明をさせていただいております。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	16	1	1			昨年度と今年度、外部講師をお呼びして、進学・就労に関する講習会を行いました。今後も需要に応じての研修会を実施していきたいと思っております。家族支援プログラムに関しては、ご希望の場合はできる範囲で子どもセンターでも行いますが、専門的な実施期間のご紹介も行います。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	17	1			子どもの様子を共有し、専門的なアドバイスもいただき、育児で活かすことができています。	連絡帳や送迎の引き渡し時などを活用してお子さまの状況や健康などに関することをお伝えし、共通理解に努めております。必要に応じて、お電話でお話ししたり、面談の機会を設けております。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	2			子どもの様子を共有し、専門的なアドバイスもいただき、育児で活かすことができています。	モニタリング時に子どもセンターの様子の報告だけでなく、保護者様の気持ちや悩み等をお聞きするようにはしております。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	1				全職員に「引き継ぎの際に状況の聞き取りを行う」「前後関係を踏まえて本人の様子観察を行う」「ご本人の話を傾聴する」「気持ちを受け止める」などの支援を心がけるよう定期的に伝えております。疑問に感じている点がございましたら遠慮なくお尋ねください。

説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	12	4	1	1		今年度は1月31日に保護者懇談会にて、外部講師を招き「小・中学校からどうつながる？どう遊ぶ？」をテーマに講話をしていただきました。周知が直前になりましたので、今後は早めにお知らせし、多くの方に参加していただけるようにまいります。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17	1				個別支援計画書に、相談の機会については記載をさせていただいており、モニタリング時にも説明させていただいております。随時、相談希望は受け付けており、面談だけでなく、電話やLINEでも対応可能ですので、遠慮なくご相談ください。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18					それぞれのお子さま、保護者様に合わせて文字や言葉だけではなく写真等を活用してコミュニケーションを図っております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	15	2		1		活動内容や行事予定等は随時LINEを活用して発信を行っております。また、ホームページに自己評価表や支援プログラムを公表しております。LINEからホームページのアドレスをお伝えし、周知を図ります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17			1		全職員共通して個人情報の取扱いについては十分に注意しております。保護者様への連絡帳用に撮影する写真に関しても漏えいがないよう配慮しております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15	2		1		必要な会議や職員の訓練を行っております。また、各種マニュアルについては、用意しております。周知できるよう、玄関に設置したりホームページ等を活用して目にしやすいようにしたりと対策を講じます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	2		1		長期休みを中心に、地震・火災・大雨・防犯に関する避難訓練を行っております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16	2				昨年度、玄関ドアに施錠を行い、ドアアラームも設置しました。お子さまの安全を確保し、支援をおこなっております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16	1		1	利用していないのでわからない ・どちらともいえない	事故や怪我があった際は、緊急度に応じてその場での電話報告や「送迎時の報告を行っております。また、些細な出来事でも保護者へ報告するように努めております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	16	1		1	・利用していないのでわからない・どちらともいえない ・休みの日も早く子どもセンターに行きたいと利用をとて楽しみにしています。	子どもセンターは安心して過ごせる、ホッとできる場所であることを感じていただけるよう、努めて支援しております。また、今年度より「みんなであそぼう」という集団活動の時間を毎日設けております。それにより、子ども同士のつながりができ、自由遊び時間でも一緒に遊ぶ姿が増えました。遊びの中で、他との関わり方や社会性など様々なことを学び身に付ける機会がございます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	13	4		1	利用していないのでわからない・どちらともいえない 休みの日も早く子どもセンターに行きたいと利用をとて楽しみにしています。	保護者の皆様には日頃より子どもセンターの活動へのご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。今後も、お子さまやご家族が希望する将来に向けての支援と、お子さま達が楽しく安心して過ごしていく中で子どもセンターが一つの居場所となれるよう努めてまいります。何か疑問や不明な点等ございましたら、遠慮なくお話しください。 この度は、お忙しい中評価表へのご協力をありがとうございました。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17	1				